

受付番号	11	受付月日	令和8年8月20日 午後 1時50分
------	----	------	-----------------------

東郷町議会議員 水 川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

無会派

議席番号

9 番 氏 名

こう田 さとみ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 地域資源としての人やコミュニティの活性化と活用について	(1) 地域で活動する住民やボランティアを「何ができるのか」という機能を含めどのように把握しているか。 (2) 活動の見える化、周知、広報活動への対応はどのようなか。 (3) 活動の活性化に対する考えと現行の対応はどのようなか。 (4) 「協働によるまちづくり提案事業」について ア これまでの事業実績はどのようなか。 イ 成果についてどのように把握しているか。 ウ 今後、行政との有益な協働機能として事業を発展・強化させていくことへの考えはどのようなか。 (5) 福祉に活かせる地域資源としての人やコミュニティを、発掘・育成する為の取組について ア 地域資源バンクの創設、コーディネーターの配置、資源のネットワーク化等活用できる仕組みへ、社協との連携強化を含み体系化させることへの考えはどのようなか。	町長 担当部長
2 妊産婦・乳幼児を守る災害時の対策、対応について	(1) 現況について ア 災害時における妊産婦・乳幼児の位置づけは福祉避難所を利用する対象者（要配慮者）となっているか。 イ 現行の福祉避難所の対応内容はどのようなか。また、妊産婦・乳幼児が福祉避難所を利用する場合の現状はどのようなか。 ウ 一般避難所における妊産婦・乳幼児 に対する対応内容はどのようなか。 (2) 妊産婦・乳幼児において避難所で検討すべく課題について ア 避難時に妊婦が支援対象者として早期に把握	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	握できる仕組みへの対応はどのようなか。 イ 避難期間に妊産婦・乳幼児の健康管理を行う体制づくりはどのようなか。 ウ 健診を受診できる医療機関の情報提供と、移動手段の調整はどのようなか。 エ 入浴施設の確保はどのようなか。 オ 母親が気兼ねなく生活できる空間や、妊産婦・乳幼児をもつ家族専用のスペースの確保はどのようなか。 カ アレルギー用のミルクや離乳食、医療用ミルクなど、早期に確保できる仕組みはどのようなか。 キ 子どもが安全に遊ぶためのスペースの確保はどのようなか。 ク 母乳栄養を継続するための支援はどのようなか。 ケ 妊産婦・乳幼児向け備蓄はどのようなか。 (3) 妊産婦・乳幼児福祉避難所の設置について ア 指定福祉避難スペースとして既存の施設（保育施設、子育て支援施設、いこまい館、ホテル等）を活用することへの考えはどのようなか。 イ 助産師・保健師によるアセスメントを行うための連携についての考えはどのようなか。 ウ 産科医療機関との連携についての考えはどのようなか。 エ 本町が既に取り組み実践している産前産後支援の仕組み・ネットワークを災害時の母子支援へ転換し、福祉避難所の体制を構築することへの考えはどのようなか。 (4) その他必要な措置について ア 妊産婦・乳幼児にも配慮した避難所運営マニュアルを策定することへの考えはどのようなか。 イ 妊産婦並びに乳幼児を持つ家庭へ特化した防災知識の周知をどのように図るか。	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。